



ピーターさん、アマンダさんが着任

内子町の新しい外国語指導助手(ALT)にアイランド出身のピーター・コールさん、アメリカ出身のアマンダ・ケントレルさんが着任しました。2人は町内の小学校と中学校で、外国語指導などを行います。また、9月からは内子町国際交流協会が主催する英会話講座の講師も務めます。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



松山空港でアマンダさん(中央)とピーターさん(右から2番目)をお出迎えしました。

笹踊りコンクールで審査員特別賞受賞

内子町国際交流協会は8月7日、内子本町商店街で開かれた「内子笹まつり笹踊りコンクール」に参加しました。青少年海外派遣事業OB・OG、国際交流協会プランナー、芝浦工業大学の学生、和太鼓グループ「雛太鼓」や内子手しごとの会のメンバーなどが参加。内子町に来たばかりのALT

のピーターさん、アマンダさん、前ALTのメーガンさん、国際交流員のドレーンさんも加わり、総勢56人が国際色豊かにぎやかな踊りを披露しました。皆さんの活躍で、見事審査員特別賞を受賞。参加した皆さん、沿道で応援してくれた皆さん、ありがとうございました。



1_ドレーンさんたちも浴衣姿で踊りを披露 2_内子町国際交流協会踊り連の皆さん

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
☞ <http://www.town.uchiko.ehime.jp/library/>
開館時間：
午前9時30分～午後6時
休館日：
毎週月曜日・月末整理日・年末年始

《おはなしボランティア研修会》

今回は愛媛県立図書館主催の研修会と同時開催になります。

▽日時 10月23日(金)午後1時30分～3時30分

▽場所 内子自治センター

▽講師 吉岡泰子さん(砥部まほうのつえ代表)

▽内容 楽しい「おはなし会」にするための準備や実演方法

▽申込期限 10月1日(木)

《図書情報館職員のブックトーク》

子ども読書活動の一環で、図書情報館職員が小中学校に行き、本を紹介します。随時受け付けますので、ご利用ください。

▽フリーブックトーク

テーマに沿った本の紹介

▽ステディブックトーク

授業の狙いに即した本や、扱

う作者の作品を紹介

※クイズや写真で、楽しく分かりやすく本を紹介するなど、授業後も読書に興味を持てるよう工夫します。

◎9月企画展のご案内

《郷土が生んだ芸術家⑤》
▽肱南書学院書道展

「おはなし会」

▽土曜日・午後2時～

9月5日 むしこまど

12日 むしこまど(エコの日)

19日 むしこまど

26日 どんぐり会

「文学講座」

▽9月12日(土)午前10時～

▽内容・学び直しの古典「枕草子」
▽講師・亀田典子さん

▽講師・亀田典子さん

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



家族スクランブル

田丸雅智／著

分身を作るせっけんで3人の妻と同棲する夫の悲哀を描く「白妻、黒妻」、父が娘の結婚式で披露する贈り物が泣ける「鳩の箱」など、18編を収録



ちゃんぽん食べたかっ！

さだまさし／著

中1で上京し、さまざまなことを経験して成長した「僕」は、幾度もの挫折の末、帰郷。「グレープ」に至るまでの9年間をつづった自伝的青春小説



もう食材をダメにしない！お料理&キッチン整理術！

池田暁子／著

食材を使い切れずに処分していた著者が、憧れの「あるものでぱっと作っちゃう」にたどり着くまでの試行錯誤&奮闘を描いたコミックエッセイ

♥児童図書



「悩み部」の結成と、その結末。

麻希一樹／著

感動、笑い、人生の教訓と皮肉、そして「意外な結末」。高校を舞台に、通称「悩み部」のメンバーが活躍する。どこからでも読める連作短編18本



ほんとうにあった食べものと命のお話

笠原良郎・浅川陽子／監修

「いのちをいただく」「くさいはうまい」「被災地のカレー」など、朝読や食育にぴったりな食べものと命の話を収録。感動と驚きにあふれる、10の話



まぼろしのおはなし

ハイメ・ガンボア著

「私は、まぼろし。誰にも見えない」そう自分に言い聞かせ、図書館の片隅にいた一冊の本。ある女の子と出会い、自分の本当の役割を見つけ……